



庁舎の会

ムダ遣い  
やめて!!

小さな庁舎で大きな福祉の近江八幡市へ

# 市民が考える庁舎の会

私も! 私も! 私も! と署名広がる

## 「95億円庁舎の是非を問う」署名 大反響

「95億円庁舎の是非を問う」住民投票を求める署名活動は後半。「95億円の庁舎は使いすぎ」「甲賀市が65億円やのになんで95億円なの」と、19歳の青年、若いお母さんからお年寄りまで、「受任者オーケー、署名します」と、大きく広がっています。署名をお願いしたら、その人たちが受任者になって2冊3冊と署名簿を受け取り、署名活動する状況が市内のあちこちで生まれています。署名を訴えれば、9割近い人が「わかりました」と署名に応じてくれます。「庁舎の会ビラを見ました。署名用紙がほしいです」「事務所はどこにあるのですか」などの電話も連日事務所に届いています。



スゴイぞ!

# 福祉削り ひた走る市長はひどい! 95億円庁舎

### 市長の話は逆立ち

#### 行政サービス充実こそ第一

市長は、新庁舎について、「日本で初めての、休みになったら、子どもがお父さん市役所に行こうというものをつくります。ギャラリーがあつて喫茶があるのです。」と話しましたが、「行政サービス充実」を求める市民。日本初というならば、「子育て応援、福祉の厚い近江八幡市」こそ望まれます。この話を聞いていた人が会の事務所に駆けつけ署名をしています。

### 病院跡地は 高齢者住居を誘致か? 計画の破綻

また市長は、病院跡地には、「高齢者の住居」を考えていると表明。病院跡地は、商業施設等の市民交流ゾーンにして、新庁舎にも4,000㎡のにぎわい機能が必要という説明が破綻。要は、市民の財産である病院跡地を民間に貸し付けたかっただけです。

### 立体駐車場・地下駐車場

#### 市長が変更をほのめかす 計画の前提崩れる

市長は立体駐車場・地下駐車場を見直すと発言。「使いにくく危険」という圧倒的な声に思ってもいなかったことを口にしたというのが実情です。現庁舎敷地に建設という新庁舎計画の前提が崩れたことを意味しています。新庁舎を病院跡地に建設することが、どこから見ても合理的です。

### 市長がこわいのか 議員は何してはんにゃ

「95億円は高すぎる。議員はどうしているのか。与党議員を応援していたが署名には賛成です」と、「議員がしつかりせよ」という声も相当強くなっています。市長にモノ申すのは市民から選ばれている議員の仕事です。市長にびびって何も言えないのでは、議員の任務放棄です。

# 私たちは 提案 しています

他の市と比較しても  
ズバ抜けて高い！  
近江八幡市新庁舎

## 1 ひまわり館、安土支所を残して 病院跡地にシンプルな庁舎を

現庁舎の3倍もの大きさになる最大の理由が、新庁舎にすべての機能をムリに集約し肥大化することにあります。

● 良い施設と評判のひまわり館も廃止の市長。もったいないことです。「ひまわり館は良くできています。療育を受ける子どもが到着したら職員が出迎えるのですよ。私はすごいと思いました」と関係者は語ります。市民に信頼のあるひまわり館は、職員体制などを充実してさらに福祉の殿堂としての役割を果たすべきです。

● 安土町総合支所も廃止です。住民は「支所がなくなるのはとんでもない。だから署名します」と。地域に支所があること、それが住民の安心感につながります。また支所は地域のまちづくりの拠点にもなります。合併の目的は住民の安心安全のはずでした。

〔庁舎建設の一覧〕

	人口	工事費
伊賀市 (三重県)	98,000人	約60億円
佐伯市 (大分県)	78,000人	約51億円
射水市 (富山県)	93,000人	約44億円
近江八幡市	82,000人	(約84億円) 立体駐車場 解体等 } 11億円 <b>総額95億円</b>

(類似他都市の新庁舎建設一覧表等)より

## 2 建設費半分で市民の暮らし優先へ

既存施設の有効活用は、建設費の半減、地域振興、福祉の充実など一石三鳥にもなります。建設費が50億円になれば財政に余裕が生まれ、保育園の建設など待機児童解消やすべての子ども(中学3年まで)の医療費無料化も実現できます。また、子ども会、老人会、スポーツ団体などの各団体への補助金の復活や増額が可能となります。民間の保育園補助金や学童保育所の補助金の増額にもつながります。

「わたしも署名集めたるで！」という方を募集しています。

住民投票条例制定にむけてご協力して下さる方を募っています。ご連絡いただければ署名用紙をお届けいたします。

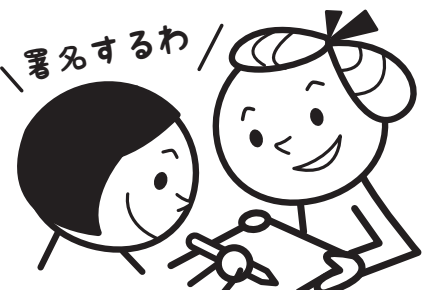


庁舎の会事務所  
(JA岡山カントリー南隣)

090-3620-9612

### 署名は力!! 署名活動の成功を!

会は、10,000筆の署名を目標にしています。有権者の15%にあたります。この署名を市長に提出、市長は自分の意見を添えて議会に住民投票条例案を提案します。いまや市民には「95億円の庁舎建設」は無謀に近い計画と映っています。議会が条例を議決するよう署名活動を成功させましょう。市民の皆さん、6月1日までの署名にご協力をお願いします。



「市民が考える庁舎の会」はみなさまのカンパによって支えられています。なにとぞご協力のほどお願い申し上げます。